

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号：CRC-132

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
大腸がん	Bv + Cape	21日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	軽度	Lancet Oncol 14: 1077-85, 2013

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	アバスチン 生理食塩液	7.5mg/kg 100mL	点滴静注	初回 90分 2回目 60分 3回目~ 30分	↓																				
②	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
③	カペシタビン	2000mg/m ² /日	内服	1日2回に分けて 朝夕食後	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓			

＜注意事項/備考＞

- ✓ Cape投与量：BSA<1.36m²：2400mg/day、1.36≤BSA<1.66m²：3000mg/day、1.66≤BSA<1.96m²：3600mg/day、BSA≥1.96m²：4200mg/day
- ✓ Capeの内服タイミング：Day1の夕食後からDay15の朝食後まで（ただし、Day2の朝からの内服でも可）
- ✓ Cape：他のフツ化ピリミジン系薬剤と併用禁忌（前後7日間以上の間隔を空ける）
- ✓ HFS（Cape）：保湿剤で予防を。痛み、腫脹、水膨れなどの症状に注意
- ✓ Bv：出血、創傷治癒遅延あり、原則として術後4週間は投与せず / 血圧上昇（高血圧）に注意（自宅での定期的な測定・記録を）
- ✓ Bv：初回90分、2回目60分、3回目以降30分かけて投与